

【地区活動報告】

谷 宗光ガバナーエレクトの国際協議会壮行会



地区は12月3日、和歌山市のホテルグランヴィアで谷ガバナーエレクトの国際協議会への壮行会を開きました。当日は森本ガバナーをはじめ、パストガバナー、ガバナー補佐他、多くの地区役員、和泉RCの皆さん等、約30名が出席し、谷ガバナーエレクトの国際協議会参加を激励しました。

谷 宗光ガバナーエレクトは、2024年1月8～12日に米国フロリダ州オーランドで開催される国際協議会に出席し、RIの研修や会議、イベントに参加するほか、各国の地区ガバナーと交流を深めて来られます。分科会や本会

議には、世界中のさまざまな国から出席者や発表者が集い、地区ガバナーの役割やロータリーの行動計画、DEIなど変化への対応について研修します。特に次年度のRI会長の方針やテーマが発表され、重要な役割を担っています。

森本ガバナーからは「私の時は、コロナでオンラインでの参加でしたが、今回は実際に渡米し、参加されます。くれぐれも健康に留意され、頑張ってきて下さい」。



また、藤井パストガバナーから花束が贈られ、参加の皆さんからは、「体に気をつけて、楽しんできてください」などとそれぞれ、熱いコメントがありました。

谷ガバナーエレクトからは「この時期に来て、実感が湧いてきました。皆さんの期待に応えられるよう、しっかりと務めてきます。多くのプログラムが用意されており、世界中からガバナーエレクトが集うこととなりますので、交流を深め、第2640地区のため、頑張ってきて来たいと思います。」と決意を述べました。



【地区活動報告】

地域社会委員会の報告

地区地域社会奉仕委員長 上野山 栄作

本年度の第2回目の委員会を12月7日、ガバナー事務所にて開催いたしました。参加者は丸山担当幹事と野井副委員長と坂東委員でした。私たちの委員会は現在3名体制ですので、全員参加の委員会となりました。



私たち委員会の目的は各クラブの地域社会での奉仕事業がRIの推奨する充実した価値あるものとなり、会員の参加意識の向上が測られ、クラブ活性化に繋がり、クラブの奉仕活動が地域に認めて頂けるよう、少しでも力になればと考えています。そのために情報提供やロータリーの考えを地区内クラブに届けていくことだと考えています。今回の委員会では、その目的のために5月13日(土)に開催予定の新旧クラブ社会奉仕委員長会議の内容について議論するためでした。

まず、なぜ新旧合同のクラブ委員長会議が相応しいのか？ ロータリーの事業計画は前年度のうちにほぼ決まってしまうので、すから次年度の計画段階に役立つ情報をクラブ委員長会議で体感して頂き、社会奉仕事業の計画に活かせるようにとの思いがあり、ここ数年はこのような形としています。本年度の委員長様はもとより会長エレクト様等にも参加いただければ幸いです。

内容については現段階で3部構成と考えています。

第1部では2640地区以外のクラブのユニークで価値ある事業について、私の方でリサーチしてお話したいと思っています。

第2部では地区内の今年行われた事業に

ついて年明けから調査を行い、それをまとめた資料を配布するとともに特徴ある3つの事業について3クラブから要点を説明して頂き、具体的に地区内の知恵を共有いたします。



そして、第3部では模擬事業を共に考えていただきます。グループワークを通じて仮の事業を成功へと導くプロセスを具体的に問題解決していただくと思っています。

地域社会奉仕委員会ではRIの4つの優先事項に適応する奉仕事業を推奨いたします。

- より大きなインパクトをもたらす（重点分野と持続可能性）
- 参加者の基盤を広げる（多様性・市民や他団体と協力）
- 参加者の積極的なかかわりを促す（会員のニーズ・やりがいを考える）
- 適応力を高める（革新的な新しい取り組み）

来年の5月のことを今頃からPRするのは早すぎるかもしれませんが、他クラブや他の参加会員の意見を聞き、実りある楽しい時間になれば幸いです。是非、多数のご参加をお待ちしています。

委員会終了後は事務局の皆様も交えてのプチ懇談会を開催いたしました。楽しいひとときでした。このような親睦も必要ですね。





【地区活動報告】

第3回長期派遣候補生 オリエンテーション



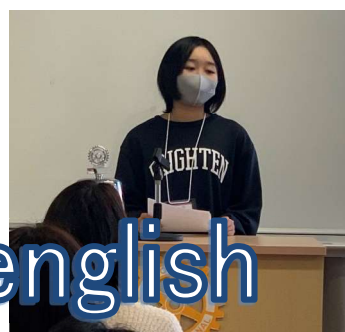
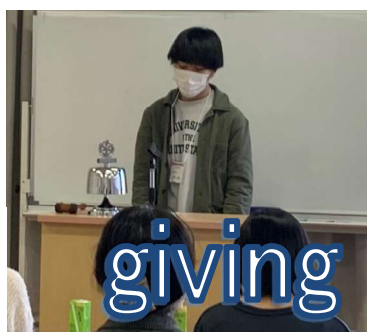
地区青少年交換委員長 豊岡 敬



12月11日(日)に和歌山市内の「けやきONE」において第3回長期派遣候補生に対するオリエンテーションを開催しました。申請書類の準備の方は大分と進んできました。今回もROTEXのメンバーに色々とお手伝いを頂きました。

今回のオリエンテーションでは、3人の派遣候補生の皆さんには「私が住む街」をテーマに英語でのスピーチをして頂きました。実際に派遣先に行った時には、「小さな親善大使」として、日本について、自分の住む街についてスピーチをする機会が多くあると思います。今まで知らなかった我が街の魅力について調べて頂きました。

派遣候補生の皆さんは、最初の頃よりは随分と落ち着いてスピーチができるようになってきたように感じます。但し、次回からは原稿を読まないでスピーチができるようになるように要望しました。来年の今頃には、3名ともに北米での素敵なクリスマスを経験していることだと思います。



giving a speech english



## 【地区活動報告】

## 米山記念奨学会

## イヤーエンドパーティー



地区米山記念奨学委員会  
学友小委員長 新本 憲一

地区米山記念奨学委員会・地区米山学友会、合同開催による2022年イヤーエンドパーティーを12月10日・大阪府泉大津市・関空泉大津ワシントンホテルにて行いました。

奨学生全員17名・学友14名(家族含む)・役員委員16名・カウンセラー様7名(重複含む)大学担当者様4名、計57名が出席のもと 奨学生活動の報告や奨学生出し物・学友出し物・プレゼント交換等にて数時間の短時間開催でしたが、親交を深めました。奨学生担当教授から「あたたかく見守っていただいている皆様に囲まれて奨学生は幸せだ」とのお言葉をいただき、嬉しく思うと同時にカウンセラー様、委員の皆様へ感謝致します。

また、オンライン参加も含め、第2640地区米山学友会総会も合わせて開催しました。会計報告や行事实施報告と実施予定役員選任(全役員再任)を決議しました。

ご協力いただきました皆様には大変お世話になりました。御礼申し上げるとともに無事に終了したことをお伝えさせていただきます。ありがとうございました。



日本のロータリーは  
海外からの留学生を支援しています。

奨学生♥学友の窓口  
For Scholars & Alumni: Various  
procedures available on this web page